6月定例会号
No. 179
令和２年７月発行

あつま 議会だより

上厚真小
学年別記録会

６月定例会・第３・４・５・６・７・８・９回臨時会・新任議員の紹介………… ２～６
全員協議会……………………………………………………………………………… 7
委員会活動レポート
　総務文教常任委員会………………………………………………………………… 8
　産業建設常任委員会………………………………………………………………… ９～10
　北海道胆振東部地震復興特別委員会……………………………………………… 11
一般質問「ここが聞きたい」伊藤富志夫、橋本　豊、下司義之　３氏が問う………12～14
議決案件（賛否状況）………………………………………………………………… 15
議会のうごき、文化活動団体紹介（フォークダンス同好会）……………………… 16

■発行／厚真町議会　■編集／議会広報特別委員会　〒059-1692 北海道勇払郡厚真町京町120　Tel０１４５-２７-２４８５（直通）　Fax０１４５-２７-２３２８
ホームページ　http://www.town.atsuma.lg.jp/gikai/　メールアドレス　gikai@town.atsuma.lg.jp

6月定例会

第2回定例会が6月11日に開催され、3人の議員による一般質問のほか、農業委員会委員の任命同意18件、議案9件、諮問1件、承認2件、報告7件が審議され、議案1件が否決、その他議案等については、可決・承認されました。

また、北海道胆振東部地震復興特別委員会の調査報告、総務文教常任委員会、産業建設常任委員会の事務調査等3件が報告されました。

同意第1号～同意第18号 厚真町農業委員会委員の任命

全会一致で、次の方々を厚真町農業委員会委員に任命することに同意した。

再任 山家　拓也 氏
再任 中島　広幸 氏
再任 中島　純一 氏
再任 小谷　和宏 氏
再任 米澤　慶一 氏
再任 角田　長久 氏
再任 奥井　貢 氏
新任 斉藤　仁 氏
新任 佐々木　浩 氏
再任 高橋　宥悦 氏
再任 長谷川和司 氏
再任 山田喜代治 氏
新任 上田　輝美 氏
再任 日西　善博 氏
再任 細川　隆雄 氏
再任 藤本　裕一 氏
再任 安田久美子 氏
新任 工藤　英暢 氏

諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦

次の方を人権擁護委員候補者に推薦することについて賛成した。

再任 加藤　恒光 氏

議案第1号 厚真町税条例等の一部改正

○改正の趣旨

新型コロナウイルスの影響で収入が減少した方に対する徴収猶予に係る関係規定の整備

○改正の内容

(1) 固定資産税関係

中小事業者等が所有するもので新型コロナウイルスの影響により収入が30％以上減少した場合は税を2分の1、50％以上減少した場合は零にする事に対する関係規定の整備

(2) 個人の町民税関係

ひとり親控除の創設に伴う関係規定の整備

(3) 法人の町民税関係

企業グループ全体を一つの納税単位とした制度をグループ内の各法人を納税単位と改めるに伴う関係規定整備

(4) 軽自動車税関係

環境性能割の税率1％軽減を令和2年9月30日から令和3年3月31日まで延長

(5) 町たばこ税関係

葉巻たばこに対するたばこ税の算定規定の一部変更

議案第2号 厚真町国民健康保険条例の一部改正

○改正の趣旨

新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯に係る国民健康保険料を減免する。

○改正の内容

⑴主たる生計維持者の死亡又は重篤傷病の場合は、全額減免

⑵主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれ、一定の条件に該当した場合、対象保険料と減免割合が決められる。

議案第3号 厚真町介護保険条例の一部改正

○改正の趣旨

新型コロナウイルスの影響により収入が減少した世帯に係る第1号被保険者の介護保険料を減免する。

○改正の内容

⑴主たる生計維持者の死亡又は重篤傷病の場合は、全額減免

⑵主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれ、一定の条件に該当した場合、対象保険料と減免割合が決められる。

議案第4号 新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その1）請負契約

次のとおり、工事請負契約を締結した。

○工事名

新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その1）

○契約方法

指名競争入札

○契約金額

1億9580万円

○契約の相手方

盛興・丸博野沢特定建設工事共同企業体

議案第5号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定

辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する規定に基づき、富里辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定する。

○整備計画

施設名

公民館その他集会施設

○事業費

1億4400万円

（特定財源３６３０万円、一般財源１億７７０万円）

○**計画期間**

令和２年度から令和６年度まで

議案第６号 令和２年度厚真町一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業、サービス付高齢者向け住宅建設事業等で３億１７８８万円を追加し、歳入歳出予算の総額を１２６億９４１９万円とする。

議案第９号 厚真町特別職の給与に関する条例の特例条例の制定（否決）

○**提案理由**

契約議決に係る専決処分で議会承認をとるところ不適切な事務処理を行ったため。

○**制定内容**

町長・副町長の令和２年６月分の給料月額を90／100を乗じて得た額とする。

○**施行時期**

公布の日から施行し、令和２年６月１日に遡及適用する。

【反対討論】髙田芳和議員

反対の立場から申し上げる。胆振東部地震からの早期復旧工事を行い、極めて多忙な環境下で発生した事例で、町長の陳謝で終了させる事例と判断する。

【賛成討論】吉岡茂樹議員

規定通り専決処分を行った後、事業費が膨らみ議会に報告しなかった流れだが、また災害関係で非常に忙しかった事は承知しているが、組織としてきちんと手続きして取り進めて行く提案に賛成する。

【反対討論】木本清登議員

町長選目前でどの評価を求めてこういう事したのかわからないが、コロナ問題等町政にしっかり取り組んで戴きたく提案に反対します。

反対	賛成
伊藤富志夫	橋本　豊
髙田　芳和	森田　正樹
大捕　孝吉	三國　和江
下司　義之	吉岡　茂樹
木本　清登	

令和２年度一般会計補正予算

※補正予算は万円以下切り捨てで記載しています。

飲食業･観光業等顧客拡大促進事業補助金

補正額　６００万円

産業経済課経済Ｇ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う行動自粛による経済活動の冷え込みから経営回復を図るため、新たに顧客を拡大しようとする事業者等に対して支援する。

事業の概要

補助対象者　町内飲食店、観光業、小売業等を営む事業者、５事業者以上で構成する共同体

補助内容　新メニュー開発、販路開拓等、新ビジネスチャレンジ等

補助率　１事業者
（10万円まで100%､超える場合75%）
共同体
（10万円まで100%､超える場合85%）

上限額　１事業者（75万円）
共同体（400万円）

財源内訳

町の財源　６００万円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策商品券事業

補正額　３２９０万円

産業経済課経済Ｇ

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う行動自粛による経済活動の冷え込みの回復を図るため、プレミアム商品券による消費活性化を図る。

事業の概要

事業主体　厚真町地域活性化商品券実行委員会

商品券の取扱概要

プレミアム率　25％

購入方法　希望者は事前に購入申込をし、指定期間内に購入する。

購入価格　一口１万円（額面１２５００円）

購入限度額　１世帯20口

購入申込期間　７月中～８月中（予定）

購入期間　９月１日～令和３年１月31日（予定）

使用期間　９月１日～令和３年２月28日（予定）

【質疑】

問　なぜ来年２月28日までか。

答　商品券は６ヵ月を越えると届出が必要で、３月31日までの報告と精算行為を１ヵ月みたため。

財源内訳

町の財源　３２９０万円

サービス付高齢者向け住宅建設事業

補正額　　1億3000万円

住民課福祉G

サービス付高齢者向け住宅を建設する民間法人に対して、建設費を補助し、入居者の家賃を災害公営住宅等と同水準まで軽減することにより、被災者の住まいの選択肢を広げる事を目的とする。

事業の概要

補助額　　１億３０００万円
補助対象　（代表建築主）
特定非営利活動法人ゆうあいネットあつま
建設総額　２億１４７６万円
（国庫補助１６３８万円、町補助国庫補助残の２／３相当）

財源内訳

町の財源　　１億３０００万円

プレミアムポイント付与事業負担金

補正額　400万円

産業経済課経済G

国のマイナポイント事業にあわせて町独自にプレミアムポイントを上乗せして、地域購買を促進する。

事業概要

対象者　マイナンバーカード所有者
プレミアム率　25％
付与条件　付与希望者は指定期間内に、町内指定店舗でスマートフォンによるキャッシュレス決済事業者を特定、キャッシュレス決済による商品購入が必要、申込、付与期間は新型コロナウイルス感染症緊急経済対策商品券事業と同じ

財源内訳

町の財源　　４００万円

臨時会

第3回、第4回、第5回、第6回
第7回、第8回、第9回

第3回臨時会

3月27日開会

議案第1号　令和2年度内部組織再編に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

・名称の変更
町民福祉課を住民課にする。
・課の事務分掌の一部変更
税に関する事項、交通安全に関する事項を総務課から住民課へ移行等

議案第2号　令和元年度厚真町一般会計補正予算（第17号）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億5272万円を減額し、歳入歳出の総額を169億8333万円とする。

○主な事業と補正額

(1) 宅地堆積土砂排除事業
・補正予算額　5億8110万円減
(2) 復旧・復興基金費
・補正予算額　1627万円

承認第1号　専決処分の承認

令和元年度厚真町一般会計補正予算（第16号）を専決処分した。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1035万円を追加し、歳入歳出の総額を175億3606万円とする。その主なものは新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る消耗品（マスク・消毒液等）

第4回臨時会

3月30日開会

議案第1号　平成30年災第533町道東和山手線ほか災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
5808万円
・契約の相手方
北辰・明成復旧・復興建設工事共同企業体

議案第2号　平成30年災第548町道本郷本線ほか災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
9020万円
・契約の相手方
木本・丸彦渡辺復旧・復興建設工事共同企業体

議案第3号　奥地林道幌内高丘線幌内工区災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
1億4850万円
・契約の相手方
森田・さくら佐藤復旧・復興建設工事共同企業体

議案第4号 奥地林道幌内高丘線高丘工区災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 1億1028万円
・契約の相手方 木本・丸彦渡辺復旧・復興建設工事共同企業体

議案第5号 奥地林道幌内宇隆線災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 8360万円
・契約の相手方 北辰・岩倉復旧・復興建設工事共同企業体

第5回臨時会 4月9日開会

議案第1号 厚真地区公営住宅等建築工事（第1工区）請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 1億2650万円
・契約の相手方 住拓・武山経常建設共同企業体

議案第2号 厚真地区公営住宅等建築工事（第2工区）請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 2億570万円
・契約の相手方 丸彦渡辺・木本経常建設共同企業体

議案第3号 厚真地区公営住宅等建築工事（第3工区）請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 3億7895万円
・契約の相手方 丸彦渡辺・木本特定建設工事共同企業

厚真地区公営住宅（新町）

議案第4号 上厚真地区公営住宅等建築工事請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 3億9600万円
・契約の相手方 盛興・丸博野沢特定建設工事共同企業体

議案第5号 厚真地区公営住宅等機械設備工事（第3工区）請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 5038万円
・契約の相手方 国策機工株式会社

議案第6号 上厚真地区公営住宅等機械設備工事請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 6765万円
・契約の相手方 成友・厚信経常建設共同企業体

承認第1号 専決処分の承認

令和2年度厚真町一般会計補正予算（第1号）を専決処分した。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2485万円を追加し、歳入歳出の総額を118億7285万円とする。その主なものは、農業施設等災害復旧事業

第6回臨時会 4月22日開会

議案第1号 厚真地区公営住宅等造成工事請負契約の締結

・契約の方法 指名競争入札
・契約金額 8030万円
・契約の相手方 有限会社木本建設

議案第2号 令和2年度厚真町一般会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ9844万円が追加され、歳入歳出の総額が118億8269万円となる。

○主な事業と補正額

⑴ 地域公共交通対策事業
・補正予算額 382万円

⑵ 住民活動推進事業
・補正予算額 446万円

第7回臨時会 4月24日開会

議案第1号 令和2年度厚真町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4億7915万円が追加され、歳入歳出の総額が123億6184万円になる。

○主な事業と内容

⑴ 特別定額給付金支援事業

・補正予算額　4億4520万円
・事業の内容
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により家計へ支援を行う。
(2)新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業
・補正額1253万円
・事業活動に影響を受けた小規模業者に固定経費の一部を補助する。

第8回臨時会
4月30日開会

議案第1号　厚真町税条例の一部改正

・ひとり親控除創設に関連し、給与所得者、年金所得者の扶養親族等の申告書に係る規定整備他
・町たばこ税関係

議案第2号　厚真町国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の感染等で労務に服する事の出来ない場合に傷病手当金を支給することが出来るよう条例の改正をする。

議案第3号　厚真町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

町の事務に、傷病手当金の支給に係る申請書提出の受付を加える。

議案第4号　厚真町介護保険条例の一部改正

所得の少ない者に対する保険料軽減の強化に関する所要の改正を行う。

議案第5号　令和2年度厚真町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1445万円が追加され、歳入歳出の総額が123億7630万円となる。

○主な事業と補正額
(1)社会福祉協議会運営費補助事業
・補正予算額　939万円
(2)林業施設災害復旧事業
・補正予算額　420万円

議案第7号　平成30年災第678号町道桜丘幌里線ほか災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
1億2628万円
・契約の相手方
山岡・協栄復旧・復興建設工事共同企業体

議案第8号　令和2年度厚真町災害復旧事業実施に係る道代行の細目協定の締結

・協定金額
24億1958万円
・協定の相手方
北海道

第9回臨時会
5月28日開会

議案第1号　平成30年災第706号普通河川チケッペ川ほか災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
2億1978万円
・契約の相手方
丸博野沢・盛興特定建設工事共同企業体

議案第2号　平成30年災第712号町道幌里線災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
8580万円
・契約の相手方
森田・さくら佐藤復旧・復興建設工事共同企業体

議案第3号　平成30年災第713号町道幌里線ほか災害復旧工事請負契約の締結

・契約の方法
指名競争入札
・契約金額
6325万円
・契約の相手方
丸斗・北海土建復旧・復興建設工事共同企業体

厚真町議会議員再選挙で秋永氏が当選

厚真町議会議員定数が1名欠員であったことに伴い、去る6月28日に執行された再選挙において秋永徹議員が当選されました。

復興へ力を合わせて！

秋永　徹　議員

《抱負と決意》
このたびの町議会議員再選挙にあたり、多くの町民の皆様から温かいご支援、激励を賜り町政へ参画する機会をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。
さて、胆振東部地震から1年10ヵ月が過ぎますが、復旧についてはまだ半ばであり、さらにスピード感を持って進めなければなりません。
復興については、被災された方々はまだ自分の将来を描けないで悩み苦しんでいる中で早急に新たな視点で災害のない安全・安心で未来に希望の持てる地域づくりを進め、自助・共助・公助の精神で、町民の町民による町民のための町づくりを町民皆さんとともに一丸となって頑張る所存です。
皆さんの力添えをいただきますようお願いいたします。

全員協議会

全員協議会が３月27日のほか５回開催され、「高丘地区大規模開発跡地の土地利用計画について」など、６つの事項について町から説明を受けた。

全員協議会とは？

全員協議会は、町政全般に関わる事項や、議会の運営に関する事項などを協議するため、全議員で行う会議です。

平成21年に地方自治法の改正に伴い、議会に「議会の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場」を設けることができるようになりました。町議会は、この協議の場として全員協議会を位置付けています。

全員協議会では、町から重要施策（新たな政策、政策の転換、重要な行政課題、緊急な問題等）の説明を受けたり、議員の意見統一を図る場合など、必要に応じて開催されています。

ただし、全員協議会は、あくまでも複雑な内容の議案などについて、あらかじめ補足的な説明を受けるための会議です。したがって、議案の「事前審議」にならないように注意が必要とされています。

例えばこんな時に開催します

- 新しい条例を制定するとき
- 町の重要な施策を定めるとき
- 議会の運営方法の決定など、議員の意見の統一が必要なときなど

■高丘地区大規模開発跡地の土地利用計画について（３月27日）

町から、高丘地区大規模開発跡地に賃貸契約を予定している企業について次の説明を受けた。

・土地の賃貸料の考え方
・企業の信用調査等
・牛の導入の考え方
・保証金の考え方
・自治会、企業、町による協議会の設置
・資金調達
・賃貸契約の方向性

■厚真町地域福祉計画について（３月30日）

町から、住民・行政が一体となって目指すべき地域社会へ向けた施策を進めるとともに、厚真町の最上位計画である「第４次厚真町総合計画」が目指す「あつまる・つながる・まとまる　大いなる田園の町あつま」の実現に向けた「厚真町地域福祉計画」の策定趣旨や内容について説明を受けた。

この計画は、社会福祉法の「市町村地域福祉計画」として位置付けられるもので、厚真町総合計画を上位計画とし、保健福祉関連の部門別計画（健康あつま21厚真町健康増進計画《平成25年度策定》、厚真町子ども・子育て支援事業計画《平成27年度策定》、厚真町障がい福祉計画・厚真町障がい児福祉計画《平成30年度策定》、厚真町高齢者保健福祉計画・厚真町介護保険事業計画《平成30年度策定》の上位計画としてそれらの計画を内包しています。

■新型コロナウイルス感染症対策について（４月22日）

町から、新型コロナウイルス感染症への本町の取組み状況や取組み予定等について説明を受けた。

・新型コロナウイルス感染症対策本部の取組み
・学校やこども園等の取組み
・各種イベントの検討状況
・国の経済対策の概要と厚真町独自の経済対策の予定

■新型コロナウイルス感染症対策について（４月30日）

町から、新型コロナウイルス感染症への本町の取組み状況等について説明を受けた。

・町内イベントの開催状況
・厚真町役場（事業所）としての取組み
・特別定額給付金（仮称）の給付対象者や給付方法

■民間法人が行うサービス付高齢者向け住宅建設費補助要望について（５月28日）

町から、民間法人が行うサービス付高齢者向け住宅の概要や町の考え方について説明を受けた。

・建設主体、建設予定場所、建設予定面積及び構造、建設資金計画等
・本町における応急仮設住宅に入居する高齢者の現状、グループホーム待機者の現状、要支援及び要介護者の現状

■高度無線環境整備推進事業について（６月12日）

町から、国が進めようとしている光ファイバ整備に関わる、施策の目的、概要、実施要件（対象や補助率等）について説明を受けた。

委員会レポート

総務文教常任委員会

委員会（髙田芳和委員長）は、４月28日事務調査を行い、その結果を第２回定例会に報告しました。（事務調査２件）

サービス付き高齢者向け住宅の整備事業に対する財政支援の要請について

①要望提出者・建築主体
（代表建築主）
・特定非営利活動法人ゆうあいネットあつま
・医療法人社団健厚会あつまクリニック

②整備する施設の名称及び区分・定員
・名称　サービス付高齢者向け住宅（訪問介護事業所併設）
・区分　一般型（賃貸借契約）
・定員　単身者20室・母子就労住宅２室

③建設予定面積及び構造
・建築予定面積
　888・36㎡
・構造　木造２階建て

④建築予定場所・面積
・場所　京町１７９・１８０・１８１番地、１８４番地２
・面積　１７５４・12㎡

⑤建設資金計画
・国庫補助金
　１６３８万円
・町補助金
　９９１９万円
・法人負担
　９９１９万円
・建設費合計
　２億１４７６万円

⑥主なスケジュール
・令和２年８月中旬　工事着工
・令和３年１月下旬　入居者募集
・令和３年２月下旬　工事完了
・令和３年３月中旬　入居開始

問　あつまクリニックの役割と北海道厚真福祉会に対する補助割合の差はなにか。

答　共同の建設主、事業主体になることで有利な条件で借り入れが可能となることと、基本的に入居者の主治医となり、医療支援を担う。町が国庫補助残の50％補助することにより法人の借入額が減額され、苫小牧の相場の最安値に近い家賃設定が可能となり、入居者の家賃負担が軽減される。

問　介護認定者数と待機者数は。

答　認定者数は２７６人で、待機者は特別養護老人ホーム豊厚園で19人、グループホームで49人の計68人ですが、重複者もいますので実人数は44人です。

問　補助率50％が上限か。

答　50％で決まっているということはありません。

問　町民福祉の観点から入居者の負担軽減のため補助率を上げられないか。

答　現状としては補助残の２分の１と考えています。

サ高住建設予定場所

循環福祉バスの運行について

①利用対象者
・町内に住所を有する者のうち、京町、表町、本町及び錦町地区（以下「市街地」という。）以外に住所を有する者。
・市街地に住所を有する者のうち、市街地を除く地域に本人又はその同一世帯員が所有する住居（以下「住居」という。）を有する者。
・厚真町以外に住所を有する者で、町内の市街地を除く地域に住居を有する者。

②循環福祉バスを含む地域公共交通に関する今後の対応
・循環福祉バスを含む地域公共交通の現状、問題点、課題を整理し、地域公共交通の充実、ネットワークの最適化、持続可能な公共交通の実現を図るための方策を三位一体（事業者・行政・住民）で考え取り組むため、厚真町地域公共交通計画（仮称）を本年度から２か年かけて策定する。

問　運行時間をもう少し長くできないか。また、乗った方は必ず帰りも利用しなければならないのか。

答　新たに従業員確保の可能性もあるので、委託事業者であるあつまバスと協議をしなければ分かりません。また、片道の予約も受け付けています。

問　計画策定までに２年待つが、運行に係る課題がクリアされていくのか。

答　今年度上期に住民アンケート等で各地域の皆様の意見をしっかりと確認し、下半期には、それらを踏まえて運行をどう見直して行けばいいのか企画・立案し実証運行に結びつけていきたいと考えています。

委員会レポート

産業建設常任委員会

委員会（下司義之委員長）は、４月27日に現地調査（継続分）１件、事務調査４件、また、５月８日に事務調査（継続分）１件を行いその結果を第２回定例会に報告しました。なお、現地調査の一部は新型コロナウイルス感染症対策のため延期とした。

共同仮設店舗（kyoumachi cube）について

平成30年胆振東部地震により被災し、現地で再開が困難などの理由で仮設店舗に入居している４件の内、未調査となっていた1件Shijima Cafeの調査を行った。

Shijima Cafe

高丘大規模開発跡地の状況について

【主な質疑】

問　土砂の搬入が終わった後の道路網の整備はどの様に考えているか。

答　道道なので、工事終了後道へ要請する。

問　イオンの森の管理は今後どのようになるか。

答　町有林と同じように考えている。

問　牛を飼うのは小路の沢からポップナイ沢川の中で飼うのか。

答　どのように飼うかは管理者次第である。

問　土砂搬入済みの所は牧草を入れ替えることができる状態か。

答　牧草を試験的に撒いて土を作りながら牧草をはやすと聞いている。

問　イオンの森（借地内）は町有林の扱いか。

答　町有林と言う扱いではなく、イオンとは成林まで町が責任を持つことになっている。

問　ハスカップの管理は。

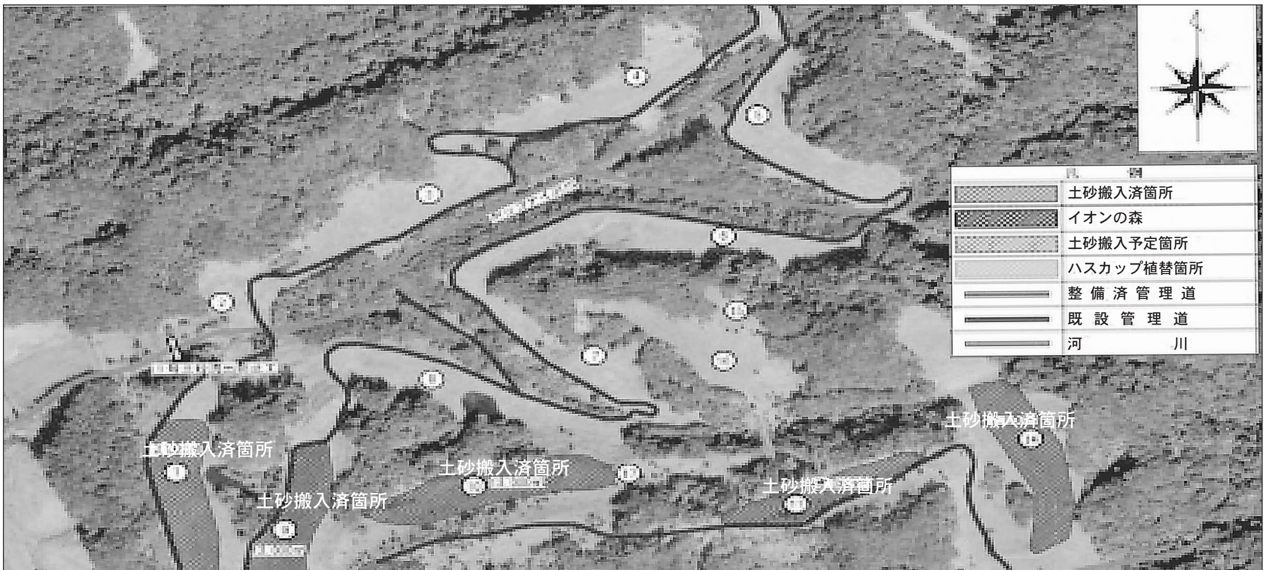
答　今回の契約ではハスカップもまとめて賃貸している。

問　賃貸エリア内の立木の管理は。

答　無断で切ることはできない契約になっている。木を切る場合は、町へ相談の上、町が伐採し処分する。

問　賃借地への導入路に門扉を設置する予定は。

答　事業者と相談し、対応を考える。



高丘地区大規模開発跡地

企業化人材育成事業の状況ついて

【主な質疑】

問　ローカルベンチャースクールの令和2年度新規受け入れは。

答　ローカルベンチャースクール経由の令和2年度の受け入れは、起業型0人、農業1人となっている。

問　基盤整備事業の事業計画作成事業の5人の内容は。

答　農業分野で、果樹栽培をしている方が新たに商品開発や6次化を、商業者で車の整備や販売を、教育関係で環境教育をそれぞれ支援した。

ローカルベンチャースクールの様子

問　委託費の630万円は適正か。

答　事業計画の作成推進とか講習会の実施という事で適正であったと考える。

意見　全体に関してわからない。情報発信、イベント回数など書かれているが、本当にその回数をやったものかわからない。中身内容がわからない。例えばポータルサイトでの情報発信があるが、どういう情報を発信したか具体的な資料を出してもらいたい。また、新規事業計画実績では、当初8名だが実績5名でうち2名が法人化となっているが、5名の残り3名はどうなったかわからない。

【継続調査】

委員の発言後説明員に退席を求め、委員協議を行った結果、本件に関しては、説明員に事業の具体的な内容を詳細に説明する事を求めることとし、継続調査とした。

厚真町交流促進センターについて

【主な質疑】

問　今まで2回休館日を設定していて、最後が5月6日という事だが、状況によっても（緊急事態が延長された場合）5月7日から再開していくのか。

答　今後の国・道の宣言及び㈱あつまスタンプ会からの申し入れを含めて、㈱あつまスタンプ会（指定管理者）と協議をし、決定したいと考えている。

こぶしの湯あつま正面玄関

問　コロナ（コロナウイルス感染症対策）の関係で国が中小企業に対して行う支援策は、指定管理者も対象になるか。

答　株式会社あつまスタンプ会も中小企業者なので助成金を申請できると考えている。

問　入り口で体温検査をし、高い方を部屋に入れるという説明があったが、入館をご遠慮いただくほうが良いのでは。

答　㈱あつまスタンプ会とも協議の上、宿泊に来たお客様の対応を見直したいと思う。

新型コロナウイルス感染症に係る小規模事業者等に対する緊急要望について

問　この件は補正予算で終わったこと（解決済み）ではあるが、何年か後に当時は町に助けられて良かったと喜ばれるような対応をして欲しい。

答　今回の制度は緊急を要するという中で、申請並びに確認、審査については早急に実施するという事で商工会を交えて実施している。

とはいえ、規定を定めて既定の中で判断していく事になるので、その辺はご了承いただきたい。

委員会レポート

北海道胆振東部地震復興特別委員会

特別委員会（吉岡茂樹委員長）は、３月30日に事務調査（１件）を行い、５月８日・28日（参考人として北海道開発局室蘭開発建設部胆振農業事務所長　小野尚二氏を招へい）に事務調査１件を行い、その結果を第２回定例会に報告しました。

厚真町復旧・復興計画第２期（案）について

【主な説明内容】

⑴計画策定の趣旨（抜粋）

「北海道胆振東部地震」による災害は、厚真町を含む胆振東部３町を中心に未曾有の被害をもたらした。厚真町復旧・復興計画は、生活基盤の早期復旧に向けた取り組みを示し、住民一人ひとりが思い描く復興後の「あつま」について、復興ビジョンや実現までの事業計画、行程などを取りまとめたマスタープランとして策定する。

⑵計画の構成

本計画は、第１期計画、第２期計画、第３期計画の全３期で構成する。

⑶第２期計画の概要（抜粋）

第２期計画（令和元年11月～令和２年３月）では、町民や関係機関、震災をきっかけにつながりを持った部会の人材などとの連携により、ふるさとあつまを再生するとともに、これからも暮らしていきたいあつまを実現するために、以下に示す基本計画に基づき、復旧・復興を進める。

①住まい・暮らしの再建

被災された町民一人ひとりが今後も厚真町で安心して住み続けられるように、住まいの再建支援や公共交通、インフラなどの環境整備の他、被災者の心身のサポートなどの保健・福祉・子育て・教育の充実に向けた取り組みを進める。

②なりわい（仕事）の再生

甚大な被害を受けた農業・林業・漁業・商工業・観光の各産業の早期復旧と安定化を目指すとともに、被災後にできた新たなつながりを活用した地域経済の活性化に向けた取り組みを進める。

③災害に強いまちづくり

本震災の教訓を踏まえ、避難所や避難路の見直しや地域防災体制の整備など、ハード・ソフト両面の防災・減災を推進し、しなやかで持続的な発展を目指した取り組みを進める。

【主な質疑・意見】

・本年10月になると災害住宅の入居が始まり期間的にあまりないので精神的な問題は容易に解決できるものか。

・被災者の被害状況に応じた住まいの再建支援を進めてもらいたい。商工業の振興で既存の小売業に踏み込んで町内にある小売店で震災の時に非常に重要な役割ということを計画の中に書き込んでいく必要があるのでは。

農業用導水管の復旧状況と復旧スケジュールについて

【主な説明内容】

◆国営勇払東部農業用水再編対策事業の概要の趣旨（抜粋）

厚真町とむかわ町の一部を含む３２２４haの農業地帯を受益地とする国営かんがい排水事業であり、厚真ダムや厚幌ダムに新たな水源を求め、支線用排水路等の整備やほ場の大区画化など区画整理を行うことにより、農業用水の安定供給、用水管理の合理化及び排水性能の効率を図り、農業生産性の向上及び農業経営の安定に資するもの、また、併せて地区内の工業用水が従来から有している地域用水機能の維持、増進を図る。

◆事業期間

（震災前）平成13年度～令和４年度　工事は平成32年度完成予定であった。

（震災後）平成13年度～令和９年度　工事は、令和６年度完成予定

◆被災状況

ダム周辺の山林斜面が崩壊し、土砂が余水吐やダム貯水池に流入・衝突し、破損やずれ、土砂堆積等が生じるとともに堤体の一部や管理道路、操作施設等のダム付帯施設に被害が生じた。また、地震の揺れにより頭首工、揚水機、用水路の破損、損傷が生じた。

◆復旧事業内容

令和２年度の厚幌導水路の復旧工事は、上流からウクル川横断まで実施予定。支線用水路は、三区用水路、五区第二用水路、豊川用水路、富野用水路、九区用水路の復旧工事を実施予定。

厚幌導水路復旧工事の完了後（２月～３月）に通水試験により施設の安全が確認された（地区別は、土地改良区に確認のこと。）

【主な質疑・意見】

・復旧後の供用開始の地区別が色分けされているが、今まで一つの用水系統だった部分で令和５年度供用開始と令和６年度供用開始に分かれている地区があるがこれはどうしてか（後日訂正）

・震災前総事業費４７０億円であり、震災後４１０億円かけて進めていくということであるが、４１０億円もかかるものなのか。

・80㎝以下の管については、人が管の中に入らず試験通水をしてみなければ被害の状況がわからないということか。

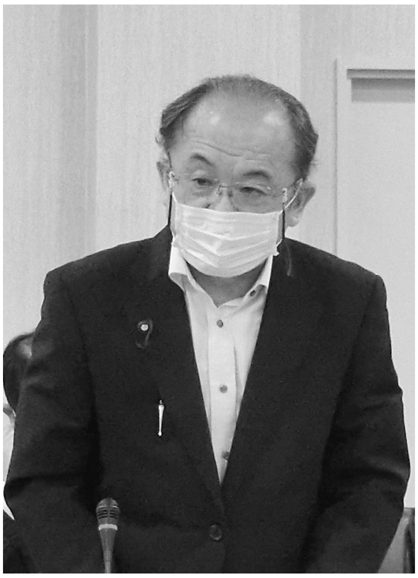
一般質問

ここが聞きたい

災害公営住宅

家賃・敷金の減免・猶予の考えは

答　30万円相当の給付を行う



伊藤富志夫　議員

問　災害公営住宅等の入居説明会が行われているが、敷金等の３か月分を入居前に収めて戴くなど、条例で言う「災害により著しく損害を受けた」際の「家賃の猶予・減免ができる」中身はどうなっているのか。

　また、東日本大震災などの災害公営住宅の敷金・家賃については、全額免除や家賃低減化が進められている。町の考えは。

　また、住宅施設の整備状況はどうなっているか。

町長　敷金と家賃は、給付型の負担軽減を考え定額制で月あたり平均的に軽減し、その何十か月分に敷金一か月分相当の金額として30万円を給付する。敷金は、預かり金で３か月最大で前納だが、災害によって家を無くされた方々については、３年分納で初期負担を軽減していく。

　また、引越しに関わる負担、心配事も軽減していく。災害公営住宅の必要なコンセプトは、外部電源を給電できるなど災害に強い住宅設計としている。

新町地区における建設中の災害公営住宅

変形労働制

教員の変形労働制の導入についての考えは

答　現段階で考えを示す事は難しい

問　昨年12月公立学校に「１年単位の変形労働時間制」を導入する法案が通り、来年４月から施行される。この制度は、教員の長時間労働を、繁忙期には最大10時間まで可能にし、その延びた時間は閑散期に振り分けて、平均して一日当たり８時間に収める制度だ。問題点は、長時間の疲労を、何か月も後で解消出来ない事や残業代をゼロにしてしまう事など問題が多いが、この制度について教育長の考えは。また今後の動きはどうなるか。

教育長　今回の法改正は教員の長時間勤務について是正策の一つとして条件整備が図られたものだが、長時間労働には様々な要因が絡んでおり根本的解決に繋がるものではないと承知している。法制度の適用については３月中に国から示される予定だったが、コロナの影響もあり未だ示されてない。従って、現段階で本町の考えを示す事は難しい。

　今後は、北海道で条例制定をするとなった場合、私どもも学校現場と共通理解の下、適切に対応していく。

一般質問

ここが聞きたい

橋本　豊　議員

街灯・防犯灯の復旧

早期の復旧、増設はできないか

答　復旧工事が終わったところから元に回復させる

問　胆振東部地震において北部地区の道路は壊滅的な被害を被り、電柱が破損し、街灯、防犯灯も壊れた。

　道路が暗く夜は小動物も飛び出してくるので大変怖いとの町民の声を聞いている。町全体的にも道路照明が少なすぎるのではないか。早期の復旧、増設はできないか。

町長　街灯の復旧計画については道路管理者が設置するもの、防犯を主に町が設置するもの、大きく分けて2種類ある。

　防犯灯については４１４基、全町合わせると７００基から８００基近くある。破損した度に速やかに直して行くことが必要。道路の復旧工事が終了したところについては回復させる。発注が済んでも設置まで時間がかかっている状況であり必要なところには設置したいと考えている。

壊れた街灯

新型コロナウイルス感染症

児童、生徒の学習の遅れはないか

答　あらゆる手段を講じながら対応する

問　新型コロナウイルス感染拡大に関して本町も様々な措置をしているが、町民の皆様も本当に日常の生活、色々な形で日々困惑している。そう言った中、学校を休みにして分散登校等、教育委員会をはじめ児童、生徒の学習が遅れることなく対応されていると思うが、今後どのように進めていくか教育長に伺う。

教育長　新型コロナウイルス感染拡大予防という観点から町内の小中学校は昨年度の三学期2月27日から春休み、今年度は4月20日から5月31日まで臨時休業としている。

　本町においては2学期終了までに現教育過程の正常化を目指して各学校における指導計画の見直しを行っている。学びの保障という観点からＩＣＴ機器を活用したオンライン学習の導入に向けた準備を勧めている。教育現場と連携し、ご家族の皆さんの協力を頂きながらあらゆる手段を講じて対応する。

一般質問

ここが聞きたい

エネルギー地産地防事業

事業の進捗状況は

答　新型コロナウイルス感染症の影響で進んでいない

下司　義之　議員

問　令和元年11月26日に開催された、令和元年第12回臨時会において、93万1千円が決定されたエネルギー地産地防事業は、認定事業名「厚真町地産地防エネルギー6次化プロジェクト事業」として最長3年間を事業期間としている。

　事業主体はコンソーシアムであり、その代表者がエーゼロ株式会社ではあるが、町も構成員であり、公共施設と密接な関係のある事業でもあるので、その進捗状況について説明を求める。

町長　令和元年において調査をし、そして計画を作って、それを道へ報告し、道で審査をして、2年目に当たる令和2年度事業計画の着手がされるが、ちょうどコロナウイルスが感染拡大し始めた時期と重なり、現実的には道の審議会の会合が開けない状況が続いていて、ペーパーでの質疑応答、持ち回りでの審議会という状況が続いて、2年度目に当たる令和2年度の事業を着手していい、というゴーサインがまだ出ていない。

地域おこし協力隊

活動状況などの積極的広報を

答　応援団をつくる

問　町では地域おこし協力隊を積極的に受け入れていて、定住率などが他の自治体に誇れる状況であると思う。

　一方で、協力隊の人数が多くなったという事もあり、町民にその活動が目立たなくなっているのか、協力隊の方は今何をしているのですか、という質問が寄せられた。

　協力隊を応援するという意味でも、今一度町民に対し制度の紹介と活動状況を積極的に発信する必要があるのでは。

町長　ホームページや広報媒体、あるいは年度末の事業実績報告会しているが、(報告会には)限られた方の参加しかいただけない状況なので、もう少し身近に感じていただく必要があると思う。

　そういう意味で、町内にしっかりした応援団を作っていくことが必要かと思い、令和元年度中に協議会を立ち上げ、情報発信をしていく予定であった。コロナの影響で活動ができなかったが、間もなく動き出す予定である。

こんな質問もしました

コロナウイルス感染症経済対策第3弾は。

　ふるさと納税委託事業に係る手数料の状況は。

定例議会・臨時議会の議決案件(賛否状況)

第３回臨時議会　令和２年３月27日

議案番号	議件名	賛否
承認第１号	専決処分の承認（令和元年度厚真町一般会計補正予算（第16号））	承認全員
議案第１号	令和２年度内部組織再編に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	賛成全員
議案第２号	令和元年度厚真町一般会計補正予算（第17号）	賛成全員

第４回臨時議会　令和２年３月30日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	平成30年災第533号町道東和山手線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第２号	平成30年災第548号町道本郷本線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第３号	奥地林道幌内高丘線幌内工区災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第４号	奥地林道幌内高丘線高丘工区災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第５号	奥地林道幌内宇隆線災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第６号	平成30年災第640号町道桜丘幌里線ほか災害復旧工事請負契約の変更	賛成全員
議案第７号	平成30年災第642号町道幌里本線ほか災害復旧工事請負契約の変更	賛成全員
議案第８号	平成30年災第644号町道本郷桜丘線ほか災害復旧工事請負契約の変更	賛成全員
報告第１号	専決処分の報告（平成30年災第349号準用河川チケッペ川ほか災害復旧工事請負契約の変更）	－

第５回臨時議会　令和２年４月９日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	厚真地区公営住宅等建築工事（第１工区）請負契約の締結	賛成全員
議案第２号	厚真地区公営住宅等建築工事（第２工区）請負契約の締結	賛成全員
議案第３号	厚真地区公営住宅等建築工事（第３工区）請負契約の締結	賛成全員
議案第４号	上厚真地区公営住宅等建築工事請負契約の締結	賛成全員
議案第５号	厚真地区公営住宅等機械設備工事（第３工区）請負契約の締結	賛成全員
議案第６号	上厚真地区公営住宅等機械設備工事請負契約の締結	賛成全員
承認第１号	専決処分の承認（令和２年度厚真町一般会計補正予算（第１号））	承認全員

第６回臨時議会　令和２年４月22日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	厚真地区公営住宅等造成工事請負契約の締結	賛成全員
議案第２号	令和２年度厚真町一般会計補正予算（第２号）	賛成全員

第７回臨時議会　令和２年４月24日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	令和２年度厚真町一般会計補正予算（第３号）	賛成全員

第８回臨時議会　令和２年４月30日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	厚真町税条例の一部改正	賛成全員
議案第２号	厚真町国民健康保険条例の一部改正	賛成全員
議案第３号	厚真町後期高齢者医療に関する条例の一部改正	賛成全員
議案第４号	厚真町介護保険条例の一部改正	賛成全員
議案第５号	令和２年度厚真町一般会計補正予算（第４号）	賛成全員
議案第６号	令和２年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第１号）	賛成全員
議案第７号	平成30年災第678号町道桜丘幌里線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第８号	令和２年度厚真町災害復旧事業実施に係る道代行細目協定の締結	賛成全員

第９回臨時議会　令和２年５月28日

議案番号	議件名	賛否
議案第１号	平成30年災第706号普通河川チケッペ川ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第２号	平成30年災第712号町道幌里沢線災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員
議案第３号	平成30年災第713号町道幌里沢線ほか災害復旧工事請負契約の締結	賛成全員

第２回定例議会　令和２年６月11日

議案番号	議件名	賛否
同意第１～18号	厚真町農業委員会委員の任命	同意決定
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦	適任
議案第１号	厚真町税条例の一部改正	賛成全員
議案第２号	厚真町国民健康保険条例の一部改正	賛成全員
議案第３号	厚真町介護保険条例の一部改正	賛成全員
議案第４号	新町地区大規模盛土造成地滑動崩落防止工事（その１）請負契約の締結	賛成全員
議案第５号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定	賛成全員
議案第６号	令和２年度厚真町一般会計補正予算（第５号）	賛成全員
議案第７号	令和２年度厚真町国民健康保険事業特別会計補正予算（第２号）	賛成全員
議案第８号	令和２年度厚真町介護保険事業特別会計補正予算（第１号）	賛成全員
議案第９号	厚真町特別職の給与に関する条例の特例条例の制定	否決
承認第１号	専決処分の承認（奥地林道幌内宇隆線幌内工区災害復旧工事請負契約の締結）	承認全員
承認第２号	専決処分の承認（令和元年度厚真町一般会計補正予算（第18号））	承認全員
報告第１号	厚真町情報公開条例及び厚真町個人情報保護条例の運用状況の報告	－
報告第２号	厚真町土地開発公社の業務等の報告	－
報告第３号	予算（令和元年度厚真町一般会計）の繰越	－
報告第４号	予算（令和元年度厚真町簡易水道事業特別会計）の繰越	－
報告第５号	令和元年度事故繰越し繰越計算書	－
報告第６号	専決処分の報告（厚真地区簡易水道施設災害復旧工事（機械・電気）請負契約の変更	－
報告第７号	専決処分の報告（厚真地区簡易水道施設災害復旧工事（土木・建築）請負契約の変更）	－

議会のうごき

【４月】
４日　議会広報委員会
９日　第５回臨時会、議員協議会、苫小牧地方総合開発期成会
16日　議会広報特別委員会、厚真神社春季大祭
17日　田舎まつり実行委員会役員会議
22日　第６回臨時会、全員協議会、議会広報特別委員会
23日　議会広報特別委員会、現金出納例月検査
24日　第７回臨時会
27日　産業建設常任委員会
28日　総務文教常任委員会
30日　第８回臨時会、全員協議会

【５月】
８日　北海道胆振東部地震復興特別委員会、産業建設常任委員会
15日　北海道町村議会議長会会長・副会長会議（Ｗｅｂ会議）
19日　第１回胆振管内町村議会議長会定期総会

【５月】
22日　定期監査（保育所監査）、不納欠損事務監査
25日　現金出納例月検査
28日　第９回臨時会、全員協議会、議員協議会
　　　北海道胆振東部地震復興特別委員会

【６月】
５日　議会運営委員会、厚真町地域活性化商品券発行に関する補助要望
10日　ウポポイ内覧会
11日　第２回定例会
12日　全員協議会、議員協議会、議員会総会、議会広報特別委員会
15日　第41回とまこまい広域農業協同組合厚真支所農業まつり豊穣祈願祭
17日　とまこまい広域農業協同組合厚真地区農産物集出荷貯蔵施設新築工事地鎮祭
25日　現金出納例月検査
26日　議会広報特別委員会
29日　定期監査（工事監査）
　　　第２回安平・厚真行政事務組合議会臨時会

文化活動団体紹介　フォークダンス同好会

紹介者：代表　松下　幸子 さん

　フォークダンス同好会は、平成３年に設立され、現在会員９名で活動しています。
　新型コロナウイルス感染症の影響で、今年の２月からお休みしていますが、７月から始めたいと思います。
　フォークダンスは、ウォーキングと同じ有酸素運動で、振り付けを覚えて体を動かすことで、脳の活性化につながり気軽に楽しめて健康づくりに最適です。
　音楽に合わせて、一緒に楽しく踊りませんか。

◆平成３年設立
◆代表　松下　幸子さん
◆活動場所　スタードーム
◆活動日時　毎週水曜日
　　　　　　午後７時～午後９時
◆連絡先　松下　幸子さん（２８－２６４４）
　事務局　森本　早苗さん